

笠松町総合計画の変遷

名 称	笠松町第4次総合計画	笠松町第3次総合計画	笠松町第2次総合計画	笠松町総合計画
計 画 期 間	平成13年度から平成22年度	平成3年度から平成12年度	昭和56年度から平成2年度 ※	昭和50年度から昭和59年度
将 来 人 口 設 定	23,000人	26,000人	23,600人	26,700人
将 来 像	清流木曾川に抱かれた 個性豊かな生活文化都市 ～にぎわいが育む きらめく未来～	「木曾の清流にいだかれた 個性豊かな生活文化都市」 人・自然・文化の調和 ～“静”から“動”へのプロローグ～	清流木曾川にいだかれ こころ豊かな連帯社会	清流木曾川に抱かれた 住みよい豊かな商工業都市
理 念	“調和”を大切にしまちづくり ～調和とは：互いの性質が衝突しないで、新しい良さを見いだすこと～	町民憲章の精神をふまえ、自然環境と調和のとれた岐阜都市圏の一翼を担う生活文化都市をめざすとともに、町民が手をつなぎ共に築く人間味豊かなふれあいを大切にするまちづくり		
基 本 施 策	<ul style="list-style-type: none"> 1 快適で暮らし心地のよいまち 2 温もりとやさしさに包まれたまち 3 学び活動する元気なまち 4 にぎわいと交流を育むまち 5 パートナースhipによるまち 	<ul style="list-style-type: none"> 1 生きがいと安らぎのあるまちづくり 2 活力と個性のあるまちづくり 3 快適でうるおいのあるまちづくり 4 心の豊かさと文化のかおるまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 1 自然と調和し安全で快適に暮らせるまち 2 健康で安心して暮らせるまち 3 生きがいのある生活を支える産業振興のまち 4 生活文化を高めこころ豊かに暮らせるまち 	<ul style="list-style-type: none"> 1 繊維分野を中心とした商工業振興の町 2 農業の緑と木曾川の自然が調和した憩いのある町 3 地勢豊かな教育文化の町 4 希望に満ちた福祉の町 5 住みよい清潔な環境のまち

※笠松町総合計画は急変する社会情勢により、新しい視点で計画を見直すことが必要となったため、昭和56年3月に第2次総合計画が策定されました。